

富谷町は仙台市のベッドタウンとして現在人口四万三千名を超え、県内でも人口増加が著しい町であります。富谷町は仙台市のベッドタウンとして現在人口四万三千名を超え、県内でも人口増加が著しい町であります。

富谷町の「大型店商圈」が形成されました。それに伴い、近年の大型店の出店ラッシュもあり、「富谷」が著しい町であります。富谷町は仙台市のベッドタウンとして現在人口四万三千名を超え、県内でも人口増加が著しい町であります。

現在、町内にはイオンショッピングセンター・カインズホールム・ヤマザワ・カワチ薬品・西友・ファミーナ等々の大型店が出店しており既存商

店への影響が懸念されます。そのような中、富谷町新町はかつて奥州街道江戸より第一百十二番宿場町として栄え、かつては呉服屋、酒屋、旅館など約七十店舗が軒を並べ、活況を呈しましたが町が高度成長に乗つて人口が急増して来た頃より衰退の兆しが見え始めました。

商工会では町のアイデンティティー喪失に危機感を抱き

MY TOWN ホット情報

宿場町富谷の新たな名所！

富谷町商工会



新オープンの「じゃっぽの湯」

伊達藩唯一の御殿湯として四六〇余年もの歴史を誇る名湯「青根温泉」に新しい公衆浴場「じゃっぽの湯」がオープンした。

この施設は、川崎町が青根温泉の活性化を図るために、平成十六年度から宮城県緊急経済産業再生戦略市町村連携事業を活用して建設された。

天然温泉一〇〇%かけ流し単純泉。

効能は神経痛、リュマチ、腰痛、眼病、眼病、胃腸病

いま 青根温泉が面白い

川崎町商工会

に効くとされている。建築の資材には、町内産の杉、松、ひのき等の木材が使用され環境に優しい循環型の施設になっている。

更に青根温泉には、同事業で建設された「停車場の湯」「朝日の湯」の二つの足湯もあり、観光客に好評を頂いて

いる。これらの施設の他に、青根温泉は、数多くの文人墨客が訪れた地として知られ、そこにその足跡が残されている。

古賀政男の不朽の名曲「影を慕いて」作曲の地。山本周五郎の「樅の木は残つた」執筆の地、与謝野晶子・鉄幹逗留の地、斎藤茂吉、北杜男、

特に古賀政男が、明治大学

在学時にこの地を訪ね、山中を彷徨よい傷心の心情を切々と詩つた鬱蒼としたくぬぎの林は「影を慕いて」作曲の地として、現在では古賀財團の協力を受けて綺麗に整備されメモリアル公園になっています。

歌碑の前に立つと静寂の中

に、「影を慕いて」のメロディーが流れる。

この季節、紅葉を愛でながら青根温泉を訪ねてみるのも

一興でしょう。



地場産品店「富谷宿」

平成十二年に地域活性化計画を作成し、かつて町一帯で栽培された富谷茶を復活するため、自生する茶の栽培、その茶を使つた商品開発、また通板の設置に取り組んで来ました。また、今春に本会会員事業所の倉庫として使われてきた土蔵を改装し、富谷町富谷の地場産品店「富谷宿」（とみやじゅく）がオープンしました。

愛好家の目を楽しませています。また、郡内の特産品等の販売も行つております。富谷町にお越しの際は、是非一度、新たな名所に足を運んでみてはいかがですか。

富谷町にお越しの際は、是非一度、新たな名所に足を運んでみてはいかがですか。富谷町にお越しの際は、是非一度、新たな名所に足を運んでみてはいかがですか。

全国商工会経営者休業補償制度

病気やけがで働けない間、最高1年間月々の所得を補償します！

商工会の全国組織である全国商工会連合会が契約者となり、全国規模の「団体所得保険制度」の契約を実現しています。

《特徴》

☆割安な保険料 ☆1年間のロングサポート ☆24時間いつでもサポート ☆天災もサポート ☆手続きは簡単

《お問い合わせ先》

株式会社ふるさとサービス

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館10階

TEL 03-3214-5710 FAX 03-5220-3836

詳しくはこちら <http://www.furusato-s.co.jp>